

「令和5年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.12)」

■ 研修時期・研修先

時 期：令和5年9月20日～26日
(上記期間のうち4日間)

研修先：農事組合法人となん（盛岡市）

■ 研修生について

職業の選択肢の1つとして、農業法人を検討中のNさん。幅広く体験できそうな研修先で、農業の大変さをしっかりと体感したい！とお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

盛岡市都南地区の農家が設立した日本最大級の集落営農法人です。管内の約1,000haの農地で、水稻・小麦・大豆・加工用トマト等を栽培しています。

地域の農業担い手育成として、社員の独立・自営就農に取り組むほか、作業体験やお手伝いの希望者を受入れるなど、農業に興味・関心のある方と地域とのつながり作りを支援しています。

【HP】 <https://tonan-agricoop.jp/>

■ 研修の内容

研修にあたってのガイダンス、りんごの葉摘み、精米作業の説明・見学、各種説明（研修先の活動について、米の選別作業について、小麦の種と資材について）、倉庫の見学、イベントでの販売補助、米の検査の見学など



■ 研修の感想

- ・ 農作業だけでなく、市内デパートでの農産物販売補助、研修旅行打合せへの同行など、研修先の組織活動を幅広く体験することができ、貴重な経験となりました。
また、研修先が、地域において大きな役割を果たしていることを実感しました。
- ・ 自分で作物を育ててみたいですが、農業で生計を立てることは難しいと思いました。
- ・ 「雇用就農」と「独立・自営就農」の違いを教えていただき、興味深かったです。



■ 今後の目標等

今後については、今回の経験も活かしながら、もう少しじっくり考えていこうと思います。

